

令和3年9月吉日

会 員 各 位

一般社団法人山形県薬剤師会
会 長 岡 崎 千 賀 子

健康サポート薬局に係る技能習得型研修について
(研修会A：健康サポートのための多職種連携研修)

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のことお慶び申し上げます。

「健康サポート薬局」である旨の表示を行うためには、規定された「常駐する薬剤師の資質に係る所定の研修」を修了した薬剤師が常駐する必要がある、届出にあたっては所定の研修修了証の提出が必要とされています。

また、2021年8月より、地域連携薬局が創設され、その認定申請が開始されました。その要件の一つの地域包括ケアシステムに関する研修については、「健康サポート薬局研修実施要綱」に基づき、研修実施機関から健康サポート薬局に係る研修を修了した者として修了証の交付を受けた常勤の薬剤師が当該基準を満たす者として取り扱うこととするとあります。まだ受講されていない方は、ぜひ参加いただきますようご案内申し上げます。

また、更新時期の近づいている方もいらっしゃると思いますので各自の認定期間を確認していただき、忘れず参加していただきますようお願いいたします。

記

【研修会A】 健康サポートのための多職種連携研修（技能習得型研修）

日 時：令和3年10月24日（日）13：00～17：30

会 場：山形ビッグウイング 2階交流サロン

受講対象者：健康サポート薬局の意義を理解し、健康サポート薬局で地域住民の健康の保持増進に貢献する意欲のある薬剤師。かつ原則として薬局での5年の実務経験を有すること。ただし、近いうち（目安として1年未満）に実務経験が5年に到達する方も受講可としますが、その場合、研修修了証は実務経験5年以上にならないと交付されません。

会 費：6,000円（但し、当会会員は2,000円）

（受講証発行費用を含む）

定 員：50名（原則先着順：定員に達しご参加頂けない場合ご連絡いたします。）

受 講 証：研修会を受講し所定のレポートを提出された方に受講証を発行いたします。

なお、規定により日本薬剤師研修センターのシールの配布はありません。

そ の 他：今回はコロナ渦ということで、参加者には後日、注意事項等をお伝えさせていただきますのでご協力のほど、よろしくお願いいたします。

以上

健康サポート薬局に係る技能習得型研修（研修 A）

申 込 書

※複数名お申込みの場合はコピーして使用ください

◇氏 名 _____

◇薬剤師免許番号 _____

◇所属地区薬剤師会（非会員の方はその旨記載すること）

◇薬局名 _____

◇連絡先 _____

◇実務経験 _____ 年 _____ ヶ月

※研修の受講は健康サポート薬局の要件のひとつであり、したがって研修を修了すれば直ちに健康サポート薬局になれるものではありません。

かかりつけの体制整備、OTCの準備状況、地域における連携体制の整備、薬局での地域住民に対する具体的な取組み等、要件を必ず確認したうえでお申込みください。

申し込み期限：令和3年10月9日（土）

FAX番号：023-632-5196

（山形県薬剤師会事務局）

～ 健康サポート薬局研修 ～
健康サポートのための多職種連携研修会【研修会A】
次第

日時：令和3年10月24日（日）13時00分～17時30分

場所：山形ビッグウィング 2階交流サロン（山形市平久保100）

主催 一般社団法人 山形県薬剤師会

共催 公益社団法人 日本薬剤師会

開会挨拶（13:00～13:05）

山形県薬剤師会会長 岡寄千賀子

研修A事前自己評価表の記入（13:05～13:10）

1. 健康サポート薬局の基本理念

（1）健康サポート薬局の基本理念（13:10～13:30【20分】）

日本薬剤師会会長 山本信夫、副会長 田尻泰典（DVD講義）

（2）健康サポート薬局の理念

～地域包括ケアに対応した薬局・薬剤師～（13:30～13:50【20分】）

一般社団法人山形県薬剤師会 常川 渉

（3）グループ討議：薬局が地域の資源とどのように繋がるか（13:50～14:10【20分】）

薬局機能委員会認定薬局グループ 渡邊尚子

2. 当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と健康サポート薬局の連携

（1）「当県における健康課題と健康増進施策、健康サポート薬局への期待」

（14:10～14:40【30分】）

山形県健康福祉部がん対策・健康長寿日本一推進課 課長補佐 前田真由美様

（2）他職種等の取り組みについて～健康サポート薬局との連携を探る～

1）「地域における認知症への支援～薬剤師との連携～」（14:40～15:00【20分】）

おれんじサポートチームこころ 殿岡玲子様

2）「薬局と歯科の連携～歯科衛生士からお伝えしたい事～」

（15:00～15:20【20分】）

一般社団法人山形県歯科衛生士会会長 小野淑子様

（3）山形県の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について（15:20～15:30【10分】）

薬局機能委員会認定薬局グループ 今村 恒

～ 休憩（15分）～

3. 演習（15:45～16:55【70分】）

地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての役割を発揮するための各職種・機関との連携による対応等に関する演習

演習進行：薬局機能委員会認定薬局グループ 渡邊尚子

（1）ケーススタディ（40分）

（2）発表（20分）

（3）演習のまとめ（レポート作成）（10分）

4. まとめ（16:55～17:25【30分】）「私たちの目指す健康サポート薬局の姿」

薬局機能委員会認定薬局グループ 渡邊尚子

（1）グループ討議（健康をサポートする薬局として今私たちに何ができるか）（10分）

（2）発表（10分）

（3）まとめ（レポート作成）（10分）

（4）結び（クロージング）

薬局機能委員会委員長 相原由香

研修A事後評価表の記入（17:25～17:30）